

第 24 回近畿臨床工学会 医工連携セッション

「身近な医療機器の開発、今日からはじめる医工連携！」

企画：臨学産連携推進委員会：加藤博史

アベノミクスにおける成長戦略の1つとして「健康・医療戦略」が推進されるなか、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構の創設や旧薬事法の改正など、医療機器開発に向けた環境整備がなされています。

新しい医療機器等の創出は国策であり、医工連携が多くの地域や機関で進められています。そして今、医療現場の課題を解決する医療機器等の開発に、工学的な資質を持ち医療現場で働く臨床工学技士に目が向けられています。医工連携は、臨床工学技士が主役になるフィールドではないでしょうか。

この流れを絶やさぬよう、日本臨床工学技士会では昨年度に臨・学・産連携推進委員会を立ち上げ、臨床工学技士による医療機器等の開発を推進しています。また、今期より各地方経産局エリアに委員を配置し、各自治体で医工連携を推進できるよう体制づくりを開始いたしました。本セッションでは「今日から始める医工連携」と題し医療機器開発について情報共有させていただきます。「これなら自分にも参加できるかも」と感じて頂ければ幸いです。